ECONOS CSR・SDGs REPORT 2022

株式会社 オガワエコノス

本　　社／広島県府中市高木町502-10　TEL.0570-002-998　FAX.0847-45-5872
本山工場／広島県府中市本山町530-85　TEL.0847-41-5804　FAX.0847-41-5809
鵜飼工場／広島県府中市鵜飼町800-113　TEL.0847-47-6110　FAX.0847-47-6112
福山工場／広島県福山市箕沖町106-3　TEL.084-999-0530　FAX.084-999-0531
岡山工場／岡山県勝田郡勝央町太平台89-8　TEL.0868-38-0530　FAX.0868-38-0531
仙台工場／宮城県黒川郡大和町松坂平8-3-13　TEL.022-796-5380　FAX.022-796-5381
東京営業所／東京都中央区京橋2-11-3服部ビル301号　TEL.03-3563-0530　FAX.03-3563-0533

グループ会社
有限会社ダイイチ企業
広島県広島市安佐北区白木町三田字小椿1521-3　TEL.082-829-1270　FAX.082-829-1283

ミックス 紙｜責任ある森林管理を支えています FSC® C176635

この紙は、国際的なNGOであるFSC®の責任ある森林管理や加工・流通の規格に則り認証された紙で、適切に管理されたFSC®認証林、再生資源およびその他の管理された供給源からの原材料から作られています。

〈FSC®の森林認証制度について〉
環境、社会、経済分野の利害関係者の合意によって支持された、責任ある森林管理の原則と基準に基づく国際森林認証制度です。適切に管理された認証林やその他のリスクの低い由来からの原材料でつくられた製品をラベルで識別し、消費者はその製品を購入することで責任ある森林管理を支援することができます。

VEGETABLE OIL INK
再生油を使用したインクで、大気環境への負荷を軽減。また生分解性が高いため、再生紙へのリサイクルがしやすく、土中でも分解しやすいことから、世界レベルで注目されている環境対応型インキです。

UD FONT
ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。

株式会社 オガワエコノス

ECONOS 自然にやさしい、人にやさしい

Top Message

おかげさまで70周年、100年目指して踏み出す一歩

弊社は今年で創業70周年を迎えることができました。

偏にお客様や取引先様、地域・市民の皆様のご支援、ご理解があってこそ、この大きな節目を迎えることができましたことを、深く感謝申し上げます。

弊社は、1952年にし尿くみ取り業を開始し、浄化槽管理や清掃、下水処理場の運転管理をはじめとした環境衛生関連業務を現在まで継続しています。1981年には、一般廃棄物の資源リサイクル業務を、2003年には、産業廃棄物を原料とした石炭代替燃料RPFの製造を開始しました。現在は、東京営業所、岡山工場、仙台工場と拠点を増やし、総合環境リサイクル企業として全国的に事業展開をしております。今年度は、新たに福山総合リサイクルプラント工場の竣工を予定しており、RPFの生産量をさらに増大する計画です。

こうした70年の歩みを振り返ってみますと、経営方針である「三方よし」を基本原則として「未来の環境保全につながる自然にやさしい仕事」「地域や社会に役立つ人にやさしい仕事」ということを常に考えて選択をしてきた結果であると思います。また、それぞれの事業進出において、お取引先様をはじめ、地域や行政の皆様、ご縁をいただいた方々のご要望にお応えすることで自然に業容が拡大してきたように感じております。100年企業を目指して、これからも社員一同「三方よし」の精神をもって誠心誠意努力して参る所存です。

このCSR・SDGsレポートは、2021年度の弊社の活動をまとめた報告書です。社会貢献活動は、弊社の業務の一つであるとの認識のもと、これからも多くのステークホルダーの皆様と共に活動の輪を広げていきたいと計画しております。

今後とも、ご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役　小川　勲

contents

会長あいさつ…… 2
企業理念・経営方針・行動基準・会社方針…… 4
SDGs 行動宣言・重点取組項目 …… 5
ECONOS SDGs 2030 VISION…… 6
コア・コンピタンスとしての環境保全事業の強化
AQUA …… 8
RPF …… 10
LOHAS …… 12
地域と連携した環境教育活動の展開 ECONOS SEED PROJECT
「見る、する、考える」環境教育活動 …… 14
地域・行政・企業と連携した環境教育 …… 16
働き方改革の促進
一般事業主行動計画 …… 18
社員とのつながり …… 20
主な CSR 活動紹介 /2021Report…… 22
環境データ集…… 24
ダイイチ企業…… 28
会社概要と歴史…… 30

総合リサイクルプラント建設！ RPF生産量さらに増大

■幅広い混合廃棄物の受入、RPF 製造により埋立地の延命
■広島県内だけでなく遠方からの集荷による高い広域性
■ＩｏＴ選別・製造ラインによる作業効率化・省人化

RPF（石炭代替燃料）の主原料である廃プラスチックは、全国で47万トンが埋立処分、さらに熱利用されず単純焼却されている物を含めると125万トンが未利用のまま処分されています。その一方で温室効果ガス排出量削減のため、石炭の使用量を減らし代替燃料へ移行する企業が増加しています。

こうしたニーズの高まりを受けて、現福山工場の隣地に、全国から船便も含めて廃プラスチックを回収、自動選別・加工する大規模な総合リサイクルプラント（処理能力：年間6万トン）を建設します。リサイクルが難しいとされる廃プラスチック類を、最新の振動・光学選別機（2基）を経てRPFを製造し、代替燃料として企業へ供給します。これにより弊社の年間生産規模は約12万トンと倍増し、カーボンニュートラルの実現に向けてプラスチックリサイクルの高度化を加速していきます。

完成イメージ

2022年4月地鎮祭

所　在　地／広島県福山市箕沖町１０６－２
敷 地 面 積／9,992㎡
建 屋 面 積／3,416㎡
主　業　務／産業廃棄物中間処理（選別、固形燃料化）
主 要 設 備／高度自動選別機各種（風力、振動、磁力、光学）、破砕機３基、成形機２基、集塵機、緊急消火設備
竣 工 時 期／2023年１月竣工予定

企業理念

地球環境を考えながら、足元の小さなことから始める
それが、Think Globally, Act Locally

株式会社オガワエコノスは、『Think Globally, Act Locally』を行動指針として、
企業理念である『エコロジーをテーマに地域社会と地球の未来に貢献する
「自然にやさしい」「人にやさしい」会社』を実現するべく積極的な活動を行います。

経営方針

1. 「買い手よし」「売り手よし」「世間によし」の三方よしを基本原則として
企業の社会的責任を果たして、お客様に満足から感動してもらえる会社・社員に成長しよう

2. “良い社員” “良い仕事” “良い会社”にするために“品質” “品格”を高めて
世のため　人のため　社会のために役立とう

3. お客様目線で物事に対応・解決するためには、
謙虚と感謝と学ぶ心をもって“社員力”を向上させよう

行動基準

「いい社員」… 会社と仕事に誇りを持ち、仕事に喜びや楽しみを見出そう。

「いい仕事」… お客様に喜んでいただく為にはどうしたらいいか、考え行動しよう。

「いい会社」… 地域や社会から、任せて安心オガワエコノス、と言って頂ける会社になろう。

会社方針

2030 SDGsで変える

SDGsに取り組み　世のため　人のため　社会のために
エコノスグループのプライドを持って考動しよう

オガワエコノスSDGs行動宣言

オガワエコノスは“Think Globally, Act Locally”を掲げ、『自然と人にやさしい会社を実現する』という理念のもと、適正処理、高品質の事業活動と社会貢献活動を通じて、SDGsの達成に貢献し、地域社会とともに持続的に成長していくことを目指します。

2020年1月1日　代表取締役　小川　勲

重点取組項目

1	2	3
コア・コンピタンスとしての環境保全事業の強化	**地域と連携した環境教育活動の展開**	**働き方改革の促進**
①RPF（石炭代替燃料）製造による環境配慮型非化石エネルギー利用の促進、②適正処理によるリサイクル率の向上、③水環境を維持し、河川海洋の汚染防止を事業として、地域の環境保全活動を積極的に行います。	地域・行政・学校等との連携により、『見る、する、考える』環境教育活動（エコノス　SEEDプロジェクト）を展開し、『地域や地球の環境保全を推進する人財』の育成を通して、継続的に社会貢献活動に取り組みます。	働き方改革を進め、①コンプライアンス整備によるガバナンスの構築、②アライアンス強化による働きやすい職場環境づくり、③社員がリライアンスを背景に自己実現や社会貢献を通して『いきがい』を持ち、社会から信頼される『いい会社』へ成長していくことを目指します。

ECONOS SDGs 2030 VISION

コア・コンピタンスとしての環境保全事業の強化

AQUA

浄化槽排水・下水処理場放水基準値を守り、水環境をかえる。

芦田川上戸手のBODを1.0mg/Lにする。

RPF

RPF（石炭代替燃料）製造による
環境配慮型非化石エネルギー利用を促進する。

リサイクルエネルギー生産量250,000tにする。
（広島県全124万世帯の約半年分の電力170万MWhにします。）

LOHAS

適正処理によるリサイクル率を100%にする。

埋立処分量を300t以下にする。
（ディズニーランド600個分の森林を守ります。）

	2020年度実績	2021年度実績	2030年度目標値	単位
BOD（芦田川水系）	1.275	1.2	1.0	mg/L
フラフ（ダイイチ企業）	9,304	9,370	19,000	t
木質チップ（エコノス岡山）	2,335	2,624	3,000	t
木質チップ（ダイイチ企業）	6,556	7,857	12,000	t
埋め立て処分量	1,796	1,799	300	t
リサイクル率（本山工場）粗大・資源・家電	88.1	87.1	100	%

地域と連携した環境教育活動の展開

環境教育

地域・行政・学校等との連携により、『見る、する、考える』
環境教育活動（エコノスSEEDプロジェクト）を展開し、
『地域や地球の環境保全を推進する人財』の育成に取り組む。

海外で出前授業を行う。

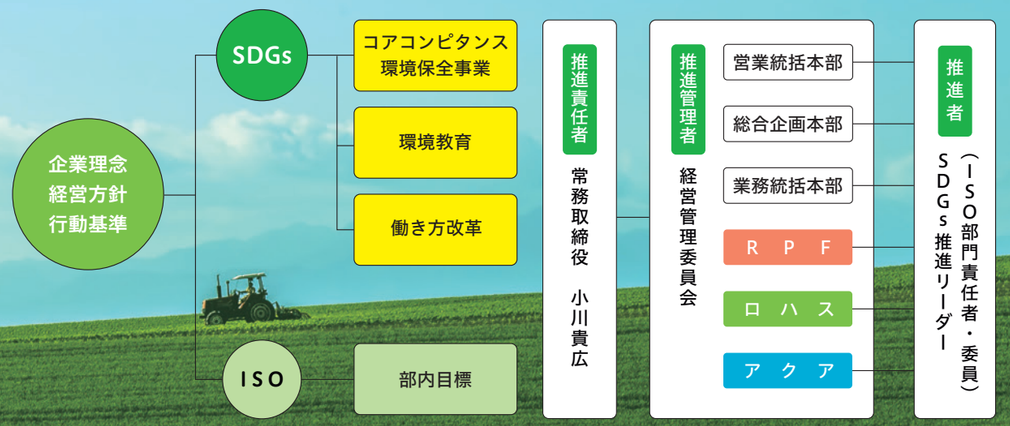
働き方改革の促進

働き方改革

コンプライアンス整備によるガバナンスの構築をする。
アライアンス強化による働きやすい職場環境づくりをする。
社員がリライアンスを背景に自己実現や社会貢献をする。

社員が『いきがい』を持ち、
社会から信頼される『いい会社』へ成長していく。

SDGs 推進体制



2030までの目標 | AQUA

浄化槽排水・下水処理場放水基準値を守る。

浄化槽排水・下水処理場放水基準値を守り、水環境をかえることで、
芦田川上戸手のBODを1.0mg/Lにします。

オゾン除菌

公共施設やオフィスなどへ環境に限りなく優しいオゾンで安心・安全な除菌・脱臭をお薦めしています。

アメニティ事業

適切な管理方法をご提案するトイレ診断や、毎月訪問し清掃や消臭を行う定期サービスを行っています。

上水・下水配管の洗浄事業

企業や集合住宅、家庭の上水・下水配管の高圧洗浄を定期的に実施しています。

自動車道側溝清掃事業

下水処理施設の運転管理

自治体から一般のご家庭にいたるまで水環境の維持管理業務を幅広く行っています。

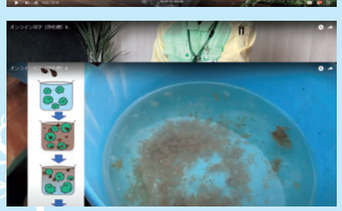
◯浄化槽管理
◯下水道施設管理
◯くみとり
◯アメニティ事業

主要資格取得者

- し尿・汚泥再生処理施設技術管理士……4 名
- 産業洗浄技能士 ……2 名
- トイレ診断士 ……3 名
- 下水道管理技術者等……7 名
- 浄化槽管理士 ……36 名
- 浄化槽技術管理士……22 名

浄化槽の役割 環境学習

浄化槽の管理士による浄化槽の役割を説明した動画を作成し、環境学習のツールとして活用しています。
汚れた生活排水が「微生物」によって浄化される仕組みを説明しています。



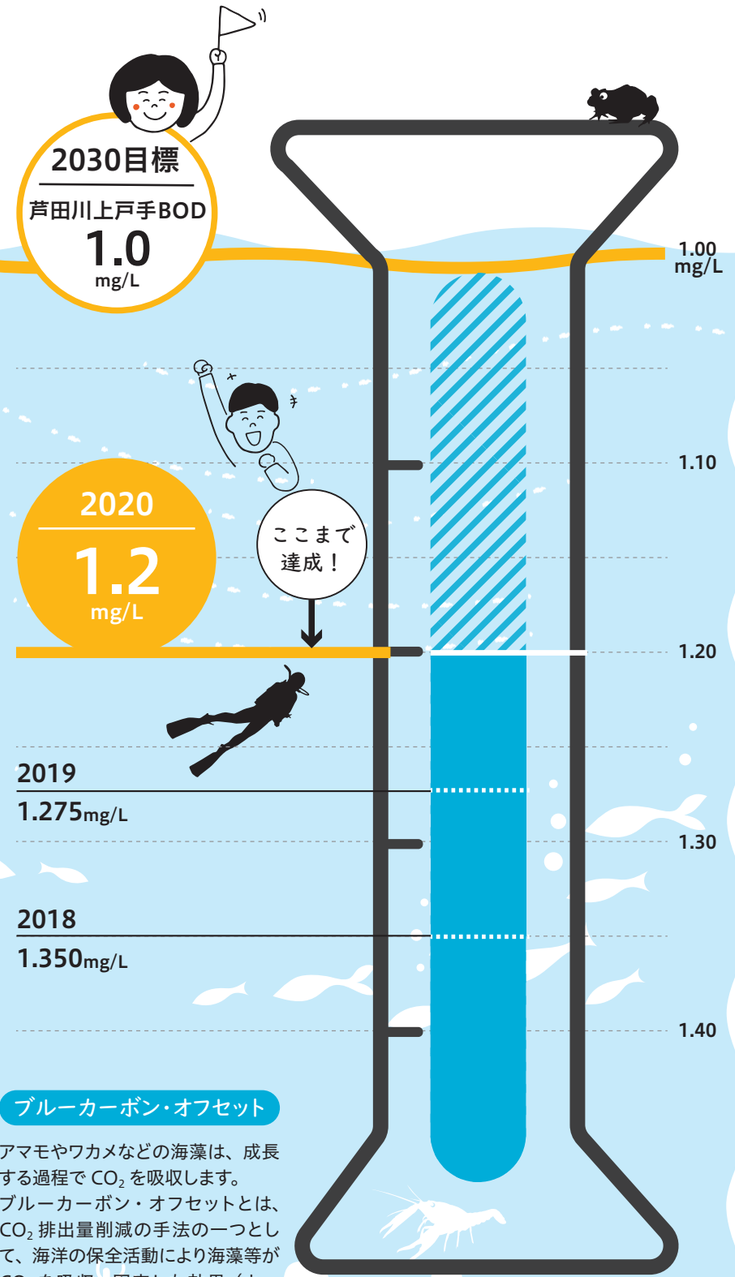
汚水を浄化する微生物

3 すべての人に健康と福祉を
6 安全な水とトイレを世界中に
11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを守ろう
17 パートナーシップで目標を達成しよう

芦田川

芦田川は、流域の降水量が少なく流量が少ない割に、取水量（使用量）が多いので、平均的な河川に比べて水質が悪化しやすい一級河川です。しかし、ここ10年ぐらいで、河川の水質はかなり良くなっています。それは、合併浄化槽や下水道の普及率増加に加え、市民の環境意識の高まりが要因であると考えられています。
（芦田川環境マネジメントセンター様より）

※ BOD…生物が水中にある有機物を分解するのに必要とする酸素の量（mg/L）を表しています。河川の汚染度が進むほど、この値は高くなります。



2021年実績
5t
オフセット

バキュームカーの排気ガスの一部

ブルーカーボン・オフセット

アマモやワカメなどの海藻は、成長する過程で CO_2 を吸収します。
ブルーカーボン・オフセットとは、CO_2 排出量削減の手法の一つとして、海洋の保全活動により海藻等が CO_2 を吸収・固定した効果（カーボンクレジット）を、オフセット実施者（企業など）が買い取り、排出した CO_2 と相殺することです。

P27-環境データ参照

2030までの目標 | RPF

RPF製造等による環境配慮型非化石エネルギー利用を促進する。

RPF（石炭代替燃料）製造等による環境配慮型非化石エネルギー利用を促進し、
リサイクルエネルギー生産量250,000tにします。
（広島県全124万世帯の約半年分の電力170万MWh）

RPF製造

RPF の JIS 認証取得工場（鵜飼・岡山・仙台）で JIS 基準の RPF の製造が可能です。

RPF成型機

バイオマスボイラーの燃料として利用

RPF固形燃料

廃プラスチック圧縮

廃プラスチックを破砕圧縮し、協力会社でセメントの原燃料としてリサイクルしています。

廃プラスチック圧縮品

フラフ燃料

廃プラスチック類を主原料とし、フィルム状に破砕し燃料化したものです。石炭や石油など化石燃料の代替燃料として使用することができます。

原燃料としてセメント製造時に利用

フラフ燃料

※原燃料…廃プラスチックや廃タイヤなどを燃料として利用し、燃料残渣である無機分を原料として利用すること。

木質チップ製造

廃材や間伐材を原料として木質チップ燃料を製造しています。

チップ化設備

発電、熱乾燥の燃料として利用

木質チップ燃料

バイナリー発電

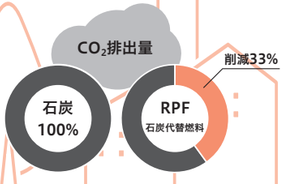
バイナリー発電で創出した電力は、工場内で活用しています

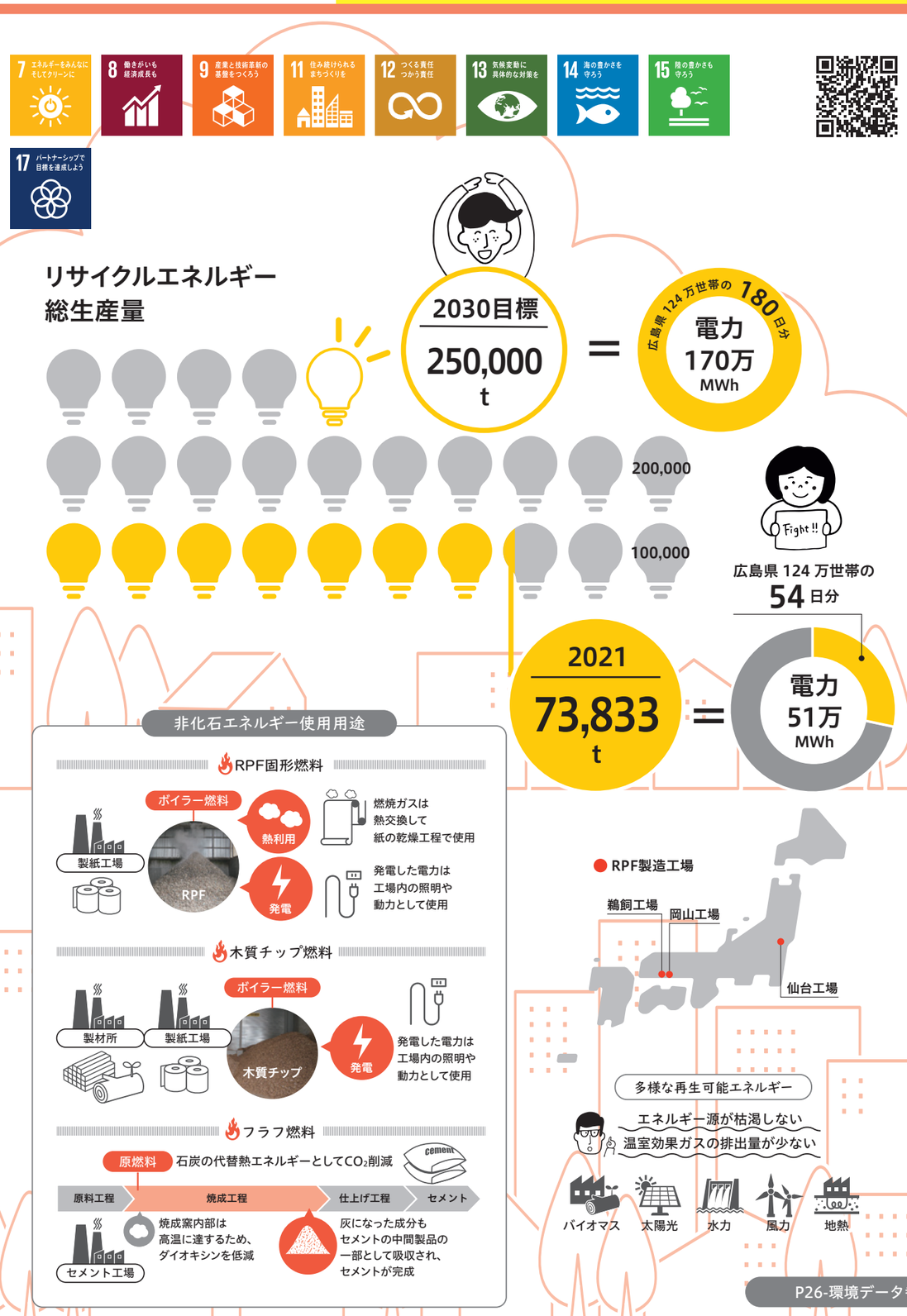
焼却施設で発生した排熱で電気を生み出し温室効果ガス削減

バイナリー発電設備

RPF固形燃料

RPF はマテリアルリサイクルが困難な木くず・紙くず及び廃プラスチック類を主原料とした固形燃料。原料として廃プラスチックを使用しているため熱量が高く、石炭及びコークスなどの化石燃料代替として多くの産業で利用されています。燃焼時の CO_2 排出量が石炭の 2/3 であり、地球温暖化の抑制に寄与します。





P26-環境データ参照

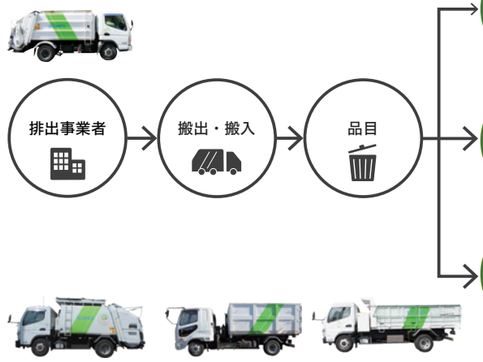
2030までの目標 | LOHAS

リサイクル率を100%にし、埋立処分量を300t以下にする。

中間処理・リサイクル事業

一般廃棄物・産業廃棄物、両方の許認可を保有し、広島県府中市内のゴミステーション約 1000 か所を収集、分別ルールの指導を行っています。
収集した廃棄物は選別・圧縮などを経て、再び資源となるように処理を行います。
製品化・資源化できない廃棄物は、焼却し減容化します。

産業廃棄物処理の流れ



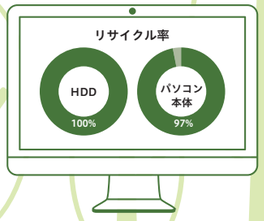
製品化	RPF 製造	バイオマスボイラーの燃料として利用
	木質チップ燃料化	発電、熱乾燥の燃料として利用
	堆肥	本社・本山工場で堆肥の販売、堆肥を使用した自社農園の野菜を朝市で販売
資源化	廃家電・パソコンを分解、分別	再生原料としてリサイクル
	ビン・缶の選別	再生原料としてリサイクル
	廃プラスチック圧縮	熱回収（サーマルリサイクル）利用
	容器包装プラスチック・ペットボトルの選別・梱包（委託業務）	再生原料としてリサイクル
	ペットボトルフレーク化（委託業務）	再生原料としてリサイクル
	古紙の圧縮	再生紙としてリサイクル
	蛍光管破砕処理	再生原料としてリサイクル

選別作業

パソコンのリサイクル

手分解

種類ごと分別



P26,27-環境データ参照

2030までの目標 | 環境教育 ECONOS SEED PROJECT.

地域・行政・学校等との連携により、
エコノスSEEDプロジェクトを展開し、
環境保全を推進する人財の育成に取り組む。

活動報告 | エコノス SEED プロジェクト

「見る、する、考える」環境教育活動

ECONOS SEED PROJECT.

Sustainable
Environment
Education for
Development

小・中・高校生を対象に身近な環境問題や気候変動などSDGsのテーマを中心に、地球環境を学ぶ場を展開しています。

工場見学（オンライン見学）

通常の工場見学に合わせてコロナ禍で直接工場に来られなくても、リモートで工場見学や体験ができるように工夫し発信しています。工場の様子をライブ中継するため、社員は工場側と学校側のグループに分かれて出前授業を提供しました。

2022年度目標……目的：地域や地球の環境保全を推進していく人財の育成

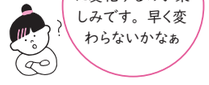
KPI 重要業績評価指標
- 出前授業数
- 高校生以下の工場見学件数
- マイスター認定クラス数
- 環境啓発イベント数

出前授業数	高校生以下の工場見学件数	エコノスSEEDマイスター認定件数	イベント数
（14回）➡16回	（19件）➡22件	（4件）➡5件	（2件）➡3件

（ ）2021 年度実績

New 出前授業 “ミニ地球をつくろう!”

出前授業の新企画「ミニ地球作り」です。
透明容器に土や腐葉土、どんぐり、コケ類などの植物、ダンゴムシと水を入れ「ミニ地球」の完成です。
数ヶ月かけて変化の様子を観察します。すべての生き物はお互いがつながりあって循環していることを感じることができ、持続可能な地球について考えるきっかけになればと思います。



3R の一番目はリデュース

3R（スリーアール）には優先順位があり、①リデュース（ゴミを減らす）、②リユース（くり返し使う）、③リサイクル（資源として再利用する）です。この順番で考えたり行動することが大切です。ゴミの減らし方や出し方など、私たちにできることを考えます。

『体験の機会の場』パソコン解体体験

解体体験として学生のみなさんに、実際にパソコンの解体作業を行っていただきます。体験を通して、リサイクルは地道な作業の一つひとつが大切な事を実感することができます。そして将来、環境にやさしい行動ができる大人になってほしいと思います。

※『体験の機会の場』認定制度とは、環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律の規定により、環境省主管で都道府県知事が認定する制度です。

水環境 “水質実験”

身近な川の水を使って水質実験（パックテスト）を行い、水の汚れについて調べた後、汚れた水をきれいにする浄化槽や下水道の仕組みについて学習しました。

活動報告 | エコノス SEED プロジェクト

地域・行政・企業と連携した環境教育

ECONOS SEED PROJECT.

地域や地球の
環境保全を推進する
人財育成

守る！
私たちが
守るべきものは
子どもたちの未来

つなげる！
次世代へつなぐ
エコノス SEED
プロジェクト

広げる！
住み続けていく
街のために
地域に広げる
環境学習

エコノス SEED マイスター表彰

エコノス SEED プロジェクト「見る・する・考える」の環境学習に参加して、今後の環境活動目標を設定した個人・団体を「エコノスＳＥＥＤマイスター」として認定しました。

2021 年度　エコノス SEED マイスター認定！

- 府中市立栗生小学校 4 年生
- 府中市立府中学園 4 年生
- 府中市立明郷学園 4 年生
- 尾道市立栗原北小学校 4 年生
- 環境省子ども霞が関見学デー参加者

“環境省こども霞が関見学デー”オンラインエ場見学

2022.8.4 ／環境省主催の「環境省こども霞が関見学デー」＜３R 体験学習＞オンライン工場見学とハードディスク解体体験を共催し、全国から 17 組の小学生と保護者が参加しました。

ゴミを出すときは「袋が破れないよう」「正しく分別」しようと思います。

3R など、自分でもできる活動はたくさんあるので実践したいです。

三世代で学べる水環境学習会

オガワエコノスと福山市未来共創塾 2021 共催の「環境の学び教室」を開催し、親子三世代で楽しみながら地域の水環境について学びました。水の汚れ具合が色でわかる簡易水質検査パックを使い、芦田川の水を調べてきれいな水であることが確認できました。川を汚すもの（牛乳、ジュース、洗剤、ペットのおしっこなど 10 種類）を実験した結果、ジュースの汚れが一番高く驚きました。お孫さんと一緒に三世代で参加された方は「今以上に環境のことを考えて生活したい」と話されていました。

ペットのおしっこよりジュースの方が水が汚れるとは意外な結果！

農業体験

弊社会長が所有の水田で、社員指導のもと、府中市立南小学校の 5 年生が社会科の時間を使って米作り体験をしています。

府中市主催 地元企業による環境学習

府中市主催地元企業による環境学習に参加して、今年で 5 年目になります。1 年を通して、「知る」から「行動する」までを学んでいきます。

1 年間の環境学習を終えた子どもたちの発表／エコ活動「エコキャップ回収」

ダイイチ企業とコラボ 「出前授業」

3 月 9 日、グループ会社であるダイイチ企業と合同で、広島市立三田小学校での出前授業を実施しました。5 年生 12 名が参加し、学校近くの三篠川の水質実験を行いました。実験後は “ 生活で使った水をきれいにする仕組み ” の動画を視聴し、三篠川の清掃活動の様子をダイイチ企業専務の長谷川が説明しました。子どもたちは「ジュースの飲み残しをしない」、「川にゴミを捨てないようにする」、「落ちているゴミを拾う」などの環境目標をたてました。

川をきれいにするために、たくさんの人が協力していることがわかった。

ケチャップをほんの少し入れただけで、水質がすごく悪くなって驚いた。

Thank you

コラボしていただいた方々

福山未来共創塾塾生
三橋 侑生さん
海浜清掃の経験を話す機会をいただきとても有難かったです。真剣に話を聞く姿を見て、活動を続けて良かったと実感しました。

環境カウンセラー
客本 牧子さん
「楽しかった！」素敵な時間をありがとうございました！このつながりを大切に、今後も環境問題について学び合っていきましょう。

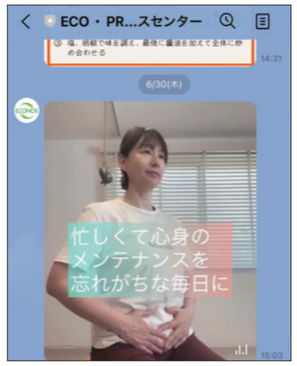
有限会社ダイイチ企業
長谷川 俊道さん
水質検査という一見難しそうな内容を、小学生にも私にも楽しく理解できるよう工夫されいました。子供たちが環境問題を自分事に感じられる素晴らしい授業でした。

2030までの目標 | # 働き方改革

コンプライアンス整備・ガバナンスの構築をする。
働きやすい職場環境づくりをする。
社員が自己実現や社会貢献をする。

社員が『いきがい』を持ち、社会から信頼される『いい会社』へ成長していく。

地域イベント開催「水環境」



社員専用公式 LINE で BIT EXERCISE 配信

一般事業主行動計画 2020.4-2025.3

活動報告 | 次世代法

社員（非正規労働者を含む）が、その能力を発揮し、仕事と家庭の両立を図るために必要な雇用環境の整備を行うため、次のような行動計画を策定する。

1	家族工場見学の継続による家族間、社員交流の場と環境学習の場の提供	・社員の子の職場体験（アルバイト受入） ・パパが教えてくれたこども工場見学 ・こども霞が関見学デーへ参加（オンライン）
2	SDGs の取組みとして、地域、学校、行政と連携した環境教育活動を支援し、「地域の環境を守る人財」を育てるという地域貢献活動の実施	地域・行政・学校連携の環境学習を通して「環境を守る人材」の育成

パパが教えてくれたこども工場見学

地域イベント開催「親子体操」

活動報告 | 女性活躍推進法

女性の能力開発や WLB の視点から「働きがい、生きがい」につながる活動、仕組みづくりをより積極的に行う必要がある。

1	制度上のコース設定を「職務別コース」から「働き方別コース」にシフトする。	・フルコース→１日８時間 ・ECO7（セブン）コース→１日７時間 ・E・バランスコース週休３日 /1 日 8 時間 まずは60歳から試行
2	役割と評価基準を見直し、 （１）個から『組織』へ、シフトする。 （２）生産性＋『成果創造』へシフトする。	2021 年 4 月～ 多様な働き方別コース選定への着手
3	『能力発揮の場』『選択機会の場』を提供する。	〈2023 年 4 月～〉 制度改定と職務領域拡大による能力発揮・選択機会の場の提供〈職務数増加 120% 実践率 70%〉

マインドフルネスセンター設立

マインドフルネスセンター「健康講話」

出前授業で活躍する女性社員

2013~

H25 ／長期経営計画
健康経営を謳う
- ・健診受診率
- ・メンタルヘルス
- ・時短
- ・有給取得

2015~

H27.5 ／ ・ひろぎん健康経営評価 S ランク
・エクササイズ導入（予防）

2016~

H28.8 ／ 健康経営宣言
- ・チームがん対策
- ・ストレスチェック

2018~

両立支援規定制定
本気度満載の特別休暇制度
- ・おすそ分け療養休暇
- ・ボランティア休暇
- ・裁判員休暇
- ・災害、犯罪被害者休暇など

2020~

マインドフルネスセンター設立

2021~

- ・１／ｆ休暇制度
- ・栄養学コンシェルジュによる栄養学・食事指導
- ・地域イベント開催「親子体操・水環境」
- ・カウンセリング指導
- ・BIT EXERCISE 配信

働き方改革　社員とのつながり

社員が『いきがい』を持ち、社会から信頼される『いい会社』へ成長していく。

マインドフルネスセンター

Well-Being

業務中にエクササイズやマインドフルネス(瞑想)を導入し、
社員の心身のケアを行っています。
希望者には業務外でのヨガサークルや手あて整体も実施しています。
自分の身体と向き合う時間を作ることで、
自分にも人にも優しくなれるようにサポートを行っていきます。

社員の声

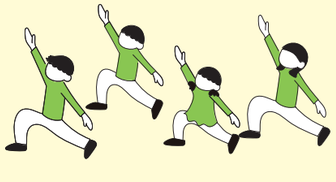
初めてマインドフルネス瞑想に参加しました。5 分が 1 時間のように感じました。たまには何も考えない時間があってもいいなと思いました。

社員の声

普段使わない鎖骨周辺の筋肉をほぐすエクササイズでスッキリした 感じがありました。休憩中などに続けて行きたいです。

社員の声

週に 1 回、ヨガサークルに参加しています。ヨガをした後は頭がスッキリして寝つきも良く、気分転換になっています。



社員専用公式LINE

1 分エクササイズや
健康レシピを紹介

5 ジェンダー平等を実現しよう　6 安全な水とトイレを世界中に　10 人や国の不平等をなくそう　16 平和と公正をすべての人に　17 パートナーシップで目標を達成しよう

New　エフぶんのいち 1/f　**女性専用の休暇制度**

※この制度名は「1/f のゆらぎ」が由来で、自然界にあふれている波の音など不規則なリズムが癒しとヒーリングをもたらすと言われております。また女性（female）も表します。

2022 年 4 月より女性専用の休暇制度『1/f 休暇制度』を導入しました。女性特有の生理痛、妊娠期の悪阻、不妊治療、更年期の薬服用時などで休暇が必要な際、年間 10 日間を上限に特別休暇として付与することができます。この制度の目的は、両立支援の主旨である『いかなる境遇にあっても、治療と仕事の両立を積極的に支援し、人にやさしい職場風土をつくり、安心して働ける会社』を目指すことです。これからも DE&I（ダイバーシティ、エクイティ & インクルージョン）を推進して参ります。

社員が選ぶエコノスアワード

「考動・提案」「安全」「笑顔」「あいさつ」「6 S」「働き方改革」「情報共有」をキーワードに社員表彰制度を導入しています。

6S標語

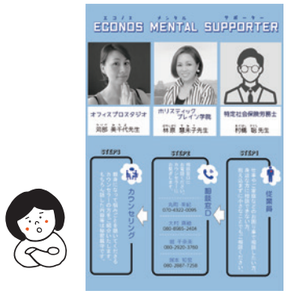
今年度の 6S「整理、整頓、清掃、清潔、しつけ、作法」標語最優秀賞に選ばれたのは「今日も元気に 6S 活動　スマイルプラスで働きやすい 7S 職場へ！」です。
社内に一年間掲示します。

ハラスメント勉強会

パワーハラスメントを明確化し、セクシャルハラスメントの各基準を規程化しています。定期的にコンプライアンス勉強会を実施しハラスメントの防止に努めています。

メンタルサポート

社員との相談窓口を設け、専門家と連携したメンタルサポート体制を強化しています。



健康講話

今年度は「睡眠とメンタルヘルス」「栄養学」の 2 つのテーマで健康講話を行いました。

社員の声

- 睡眠時に細胞が修復されること、15 分の昼寝は頭をすっきりさせるなど、眠りの大切さを教えていただきました。
- 食事の最初に温かいものを食べる、お酒の前にトマトを食べるなど、身体に必要な栄養を効率よく摂取できる方法を教えていただきました。

新卒研修

安全・労働衛生標語表彰式

昨年は中止されたため、2 年分の表彰となりました。（広島県労働基準協会府中支部主催）

新制服デザイン

お馴染みの緑と黄色のツートンカラーから、16 年ぶりにデザインを一新しました。社員からもモチベーションが上がると好評です。今まで以上にお客様を一番に頑張ります。

New

主な CSR 活動紹介

神石高原町災害協定

広島県神石高原町と「災害廃棄物等の処理に関する協定」を締結しました。地震等の災害や不測の事態が発生した場合、廃棄物の収集運搬・処分等で協力をさせていただくものです。

福山未来共創塾2021に参加

福山未来共創塾は「幸せあふれる 30 年後の福山の未来」実現に向け、個人・団体が協力して課題解決を行うことを目的にしています。弊社社員も「各種団体や個人と連携した環境活動の実施」に向けて意見交換を行っています。

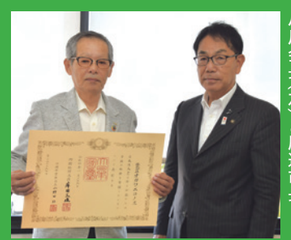
ものづくりまちツアー

広島県府中市観光協会「ものづくりまちツアー」に協力しています。
修学旅行や校外学習で、広島県府中市を訪れる生徒様向けに、「ものづくりのまち府中」を実際に見て、聞いて、感じてもらう企画です。弊社は本山工場、鵜飼工場を見学・パソコン解体など体験するコースとなっています。

2022年3月、「紺綬褒章（褒状）」を拝受いたしました。

econos 企業版 ふるさと納税 創業70周年

創業70周年を迎えた弊社は、いろんな人たちのおかげで仕事を発展させることができました。そのお返しの社会貢献として昨年、福山市と尾道市へ、今年は三次市と神石高原町へそれぞれ1千万円ずつ「企業版ふるさと納税」で寄附いたしました。尾道市、福山市に各々1千万円を寄附したことについて、福山市様と尾道市様から推薦をいただき、内閣府の「紺綬褒章（褒状）」を拝受いたしました。



小川会長（左）と尾道市長

尾道市では「こどもの居場所づくり事業」として子ども食堂の開設や運営、「地方創生事業として、尾道駅東側の海岸に面したベンチの設置などに活用していただきました。

紺綬褒章（褒状）

海岸に面したベンチ

三次市長から感謝状を受け取る小川会長（左）

三次市から感謝状をいただきました。「災害の防止」に活用されます。

福山市では「福山城築城400年記念事業」に活用していただきました。

福山城

親子体操開催

地域の健康応援

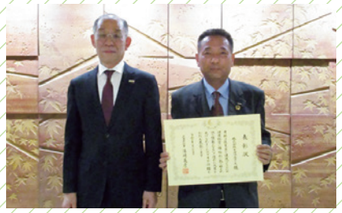
2022.3 ／オフィスプロスタジオの共催で年長～小学生低学年の親子を対象に親子体操を開催しました。力比べをしたり飛んだり、くぐったり幸せなひと時でした。

ひろしま企業健康宣言優良事業所

全国健康保険協会広島支部より、令和 3 年度「ひろしま企業健康宣言健康づくり優良事業所」に認定されました。
弊社は、取組実績「90 点以上」の評価により、最高ランク「5 つ星」と認定されました。

「広島県健康経営優良企業」知事表彰

2021.4 ／広島県庁において『広島県健康経営優良企業』知事表彰をいただきました。



健康経営ブライト500に認定

「健康経営」の取組みが優良であると認められ、『健康経営優良法人認定 2022（中小規模法人部門）ブライト 500』に認定されました。

2022 健康経営優良法人 Health and productivity ブライト500

ひろぎんサステナビリティ・リンク・ローン

2022.3 ／広島銀行から『<ひろぎん>サステナビリティ・リンク・ローン』の第 1 号案件として、1億円の融資を受けました。同融資は SDGs 経営を推進するために関連する事業に用途を定めたもので、「エコノス SEED プロジェクト・出前授業」の回数が融資の条件となっています。
資金は環境教育や建設中の新工場の整備に活用します。

エコノスSEEDプロジェクト〈5年間の目標〉
目的：地域や地球の環境保全を推進していく人財の育成

	出前授業数	高校生以下の工場見学件数	エコノスSEEDマイスター認定件数	イベント数
2022年度	16回	22件	5件	3件
2023年度	18回	24件	6件	4件
2024年度	20回	26件	8件	5件
2025年度	22回	27件	9件	5件
2026年度	23回	28件	10件	6件

S&Pの格付『aa』を取得

2022年 3月期決算データにおいて、大手企業格付け会社スタンダード＆プアーズ（S&P）社の「日本 SME 格付け」で『aa』を7月 21日付で取得いたしました。

アクア事業部 新事務所アクアブルー完成

2021.7 ／「働きがいのある職場空間」の実現を目標に地元の家具製造・卸会社の施工のもと、エコノスカラーの緑と木製家具で温もりのあるオフィスになりました。

テレビCMをリリース

2021.12 ／『環境を守ること、それは思い出を守ること』をテーマにテレビ CM をリリースしました。
美しい地球を子どもたちに残していきたいという思いを込めて、制作しましたのでぜひご覧ください。

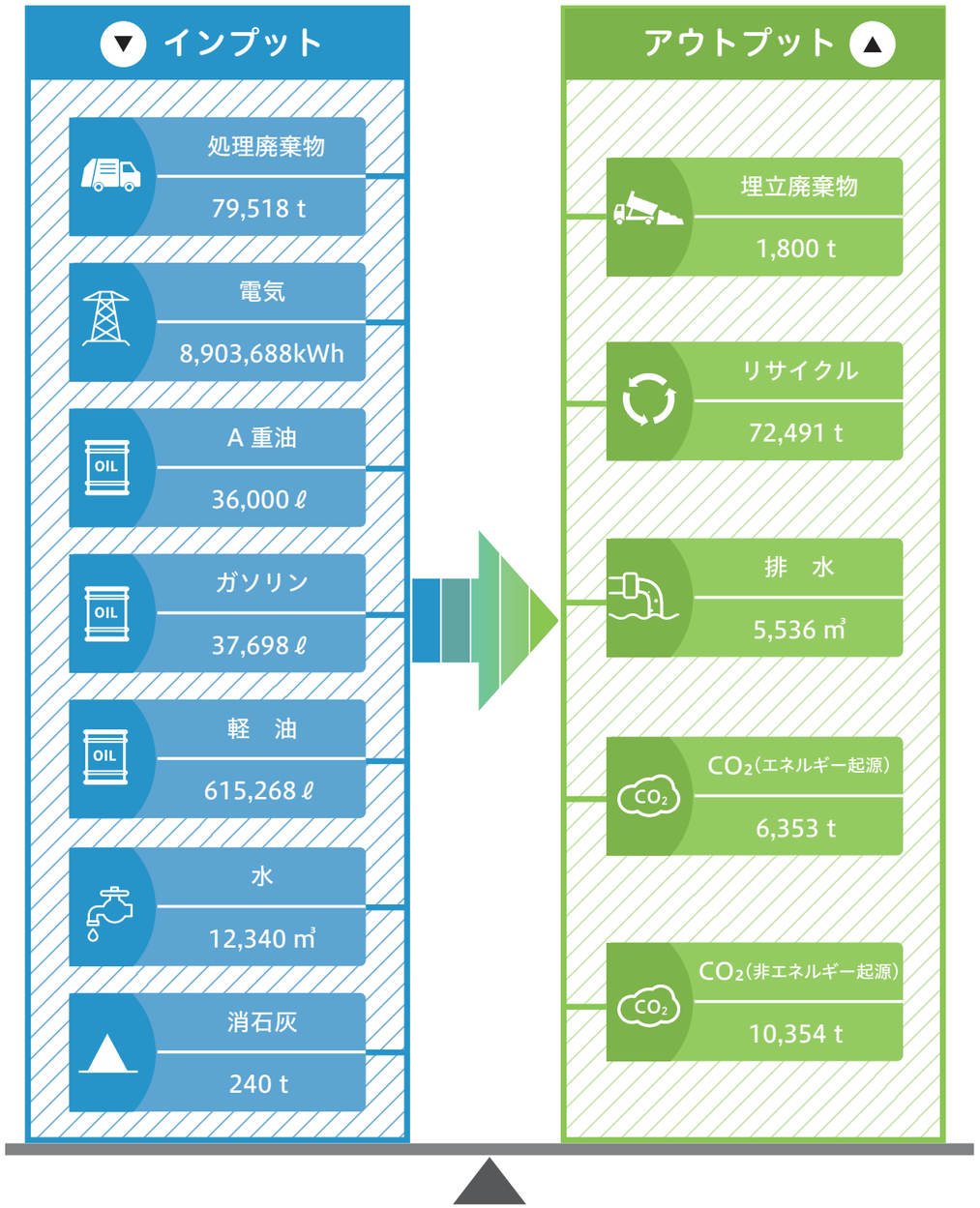
ラジオ番組「エコライフ」

地元放送局のラジオ番組に毎月出演し、環境に関する情報を発信しています。他団体の方も一緒に出演して、環境教育活動について紹介しました。

飲酒運転根絶事業所登録

「飲酒運転根絶事業所」の登録をしました。広島県トラック協会、広島県警と連携して取り組みます。

マテリアルバランス（エネルギー使用含む）



環境データ

産業廃棄物のリサイクル率

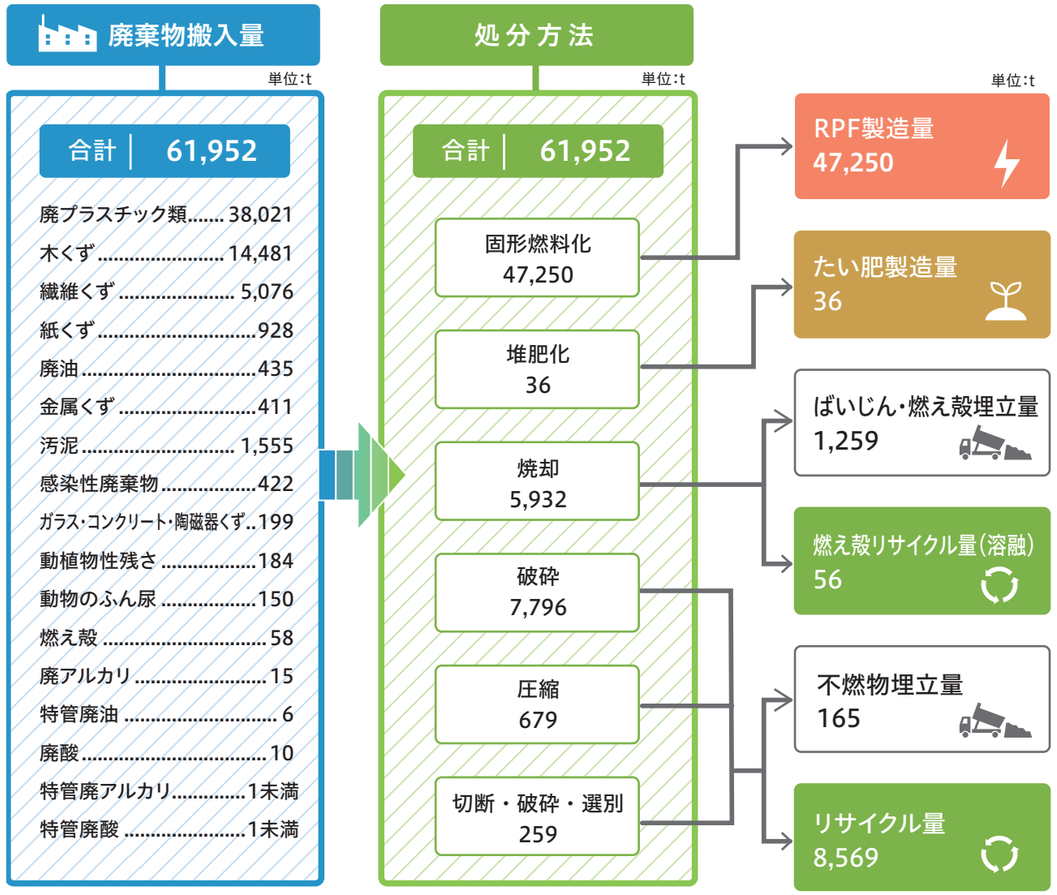
品　目	リサイクル率
汚泥	15%
廃油	0%
廃酸	0%
廃アルカリ	0%
廃プラスチック類	91%
紙くず	98%
木くず	99%

品　目	リサイクル率
繊維くず	99%
動植物性残渣	11%
金属くず	87%
ガラス・陶磁器くず	0%
感染性廃棄物	0%
燃え殻	0%
管理型混合廃棄物	100%

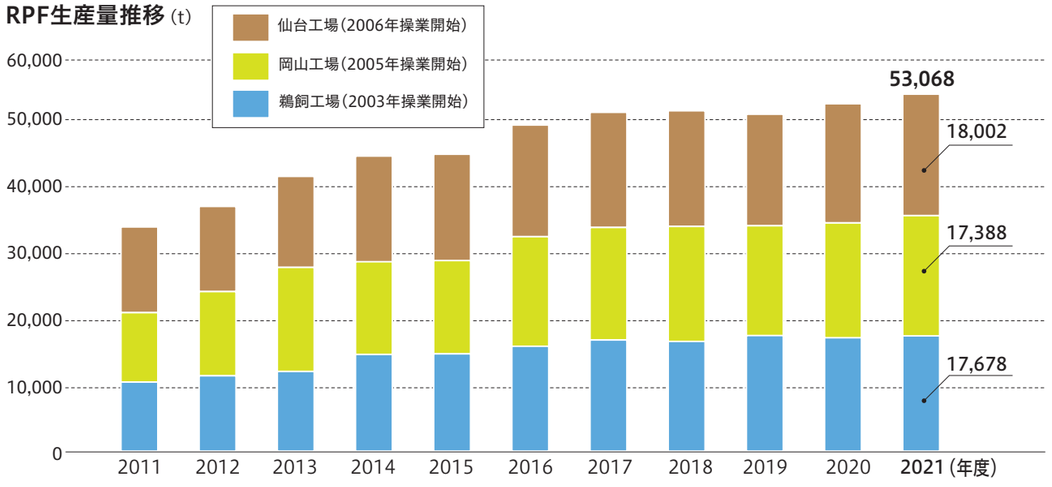
環境測定結果

場所	項目	結果	単位	規制値	測定日	分析機関
焼却炉	ばいじん	**不検出**	g/m3N	0.15	2021年6月8日	JFE西日本ジーエス㈱
焼却炉	塩化水素	**33**	mg/m3N	700	2021年6月8日	JFE西日本ジーエス㈱
焼却炉	硫黄酸化物	**0.0075**	m3N/h	17.5(K値)	2021年6月8日	JFE西日本ジーエス㈱
焼却炉	窒素酸化物	**53**	ppm	250	2021年6月8日	JFE西日本ジーエス㈱
焼却炉	水銀	**0.8**	μg/m3N	50	2021年6月8日	JFE西日本ジーエス㈱
焼却炉	ダイオキシン	**0.3**	ng-TEQ/m3N	5	2021年6月14日	JFE西日本ジーエス㈱
本山工場	騒音	**65**	dB	70	2021年6月11日	JFE西日本ジーエス㈱
本山工場	振動	**38**	dB	70	2021年6月11日	JFE西日本ジーエス㈱
本山工場	臭気	**10未満**	臭気指数	10～21	2021年6月2日	JFE西日本ジーエス㈱
福山工場	騒音	**59**	dB	70	2022年2月22日	JFE西日本ジーエス㈱
福山工場	振動	**36**	dB	70	2022年2月22日	JFE西日本ジーエス㈱
鵜飼工場	騒音	**56**	dB	70	2021年6月11日	JFE西日本ジーエス㈱
鵜飼工場	振動	**30未満**	dB	70	2021年6月11日	JFE西日本ジーエス㈱
鵜飼工場	臭気	**13**	臭気指数	10～21	2021年6月2日	JFE西日本ジーエス㈱
岡山工場	騒音	**59**	dB	70	2021年4月19日	西日本環境測定㈱
岡山工場	振動	**51**	dB	65	2021年4月19日	西日本環境測定㈱
仙台工場	騒音	**56**	dB	64	2021年7月16日	エヌエス環境㈱
仙台工場	振動	**32**	dB	60	2021年7月16日	エヌエス環境㈱
本社ピット	BOD	**8.2**	mg/L	160	2022年1月6日	㈱日本総合科学
本社ピット	COD	**7**	mg/L	160	2022年1月6日	㈱日本総合科学
本社ピット	SS	**8**	mg/L	200	2022年1月6日	㈱日本総合科学
本社ピット	T-N	**1.4**	mg/L	120	2022年1月6日	㈱日本総合科学
本社ピット	ｐH	**7.4**	-	5.0-9.0	2022年1月6日	㈱日本総合科学
本社浄化槽	BOD	**3.5**	mg/L	20	2022年3月25日	(公社)広島県環境保全センター

産業廃棄物の処分量

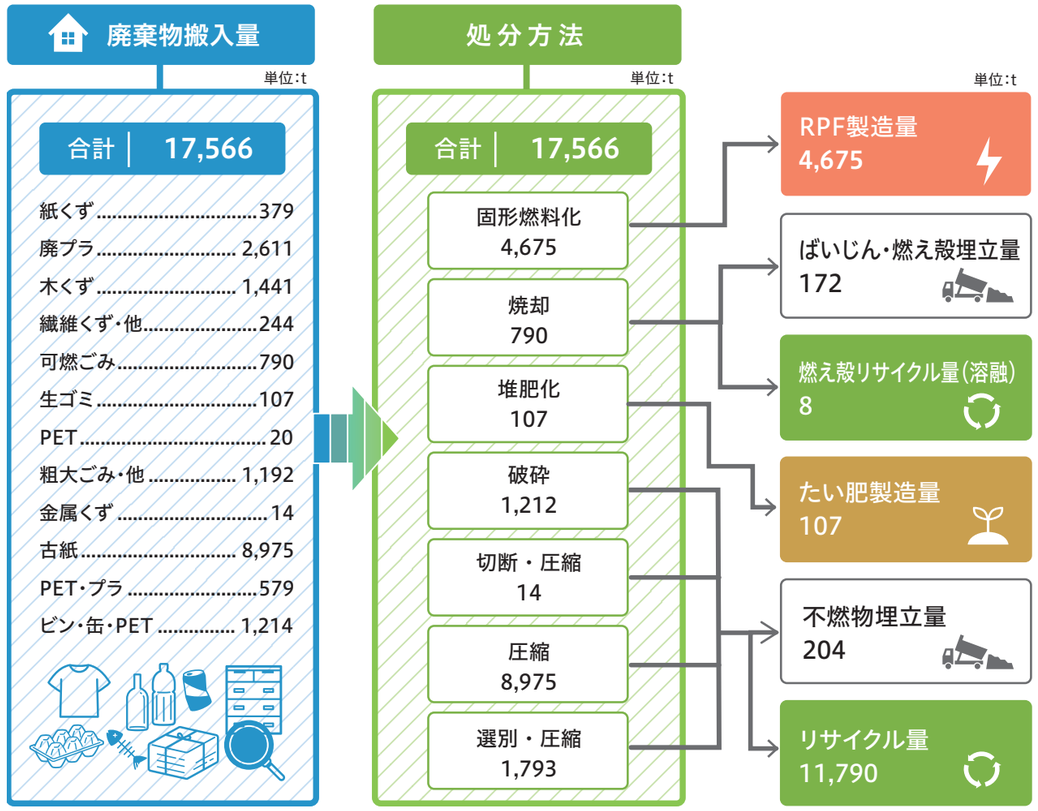


RPF生産量推移 (t)



一般廃棄物の処分量

固形状



液状

汲み取り (単位㎥)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
芦田川水系	5,182	4,984	4,879	**4,694**
江の川水系	748	732	713	**689**
合　計	5,930	5,716	5,592	**5,383**

浄化槽清掃 (単位㎥)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
芦田川水系	18,157	18,920	19,172	**19,417**
江の川水系	2,814	2,818	2,869	**2,831**
高梁川水系	2,789	2,895	2,856	**2,863**
合　計	23,760	24,633	24,897	**25,111**

維持管理の委託を受けた浄化槽　下水道施設の基数 (単位㎥)

	設備の能力	維持管理件数
みなし浄化槽	5~10人槽	**3,905**
	11~50人槽	**571**
	51~500人槽	**47**
	501人槽以上	**0**
合併浄化槽	5~10人槽	**5,597**
	11~50人槽	**224**
	51~500人槽	**92**
	501人槽以上	**7**
下　水　道		**4**
合　計		**10,447**

グループ企業

有限会社ダイイチ企業

住　　所／広島県広島市安佐北区白木町三田字小椿1521-3
設立年月日／1987年7月8日
従 業 員 数／49名（2022年4月1日）
売　上　高／1,042百万円（2022年3月期）

産業廃棄物の一連の処理工程（2021年度）

単位：t

産業廃棄物受入	木くず	7,857	破砕	発電燃料用チップ	7,857
				製品原料チップ	0
	紙くず 繊維くず 廃プラスチック類 金属くずの混合廃棄物	11,012	手選別 → 破砕	製紙原料	47
				セメント原料化	9,370
				溶融（路盤材）	1,070
				RPF 原料	264
				製鋼原料	525
	がれき類、ガラス陶磁器くず	5,992	破砕	再生砕石・路盤材	1,702
				安定型埋立処分場	4,290
	石膏ボード	3,326	破砕	再生原料	0
				セメント原料化	3,326
				管理型埋立処分場	0
	総受入量	28,187		総処理量	28,451

〈種類別リサイクル率〉	単位：%
木くず	100
紙くず	100
廃プラスチック類	100
繊維くず	100

〈種類別リサイクル率〉	単位：%
金属くず	100
がれき類、ガラス陶磁器くず	28
廃石膏ボード	100

リサイクル処理	23,898t
埋立処理	4,290t
総リサイクル率	85%

混合廃棄物選別プラント稼働！ 資源化率 90% 達成！

2022年1月、建設系の混合廃棄物を処理する大型選別プラントの本格稼働を始めました。比重選別機や光学選別機といった高度な精選別ができるうえ、RPF等代替燃料向けも増やして資源化率90%に達しました。塩素分の低い可燃物を持ち込んで資源化できるメリットを最大限に活用したものです。

選別プラント

光学選別機

落下防止設備３か所設置 ～安全への取り組み～

大型車両でシート脱着作業の際に荷台からの落下を防ぐ目的で落下防止設備を設置しました。荷台での作業時には社員だけでなくお客様にも安全帯を付け作業していただき場内の事故防止に努めています。

災害廃棄物処理

2021年8月に発生した豪雨による江の川の氾濫など、山間部での被害が多発しました。弊社は資源循環協会の指揮のもと、安芸高田市・北広島町の災害廃棄物処理にあたりました。
【稼働日数】23日
【処理量】安芸高田市 61トン
　　北広島町 142トン

町内会の方々との草刈清掃活動

今年度は2日間に渡り、総勢36名の社員が三篠川河川敷と搬入路の草刈り清掃活動に参加しました。日頃から大型車両の搬入等でご迷惑をおかけしている地域の方々へ感謝の気持ちと環境を守る気持ちを込めてこれからも続けていきたいです。

「古着ｄｅワクチン」への参加

コロナ禍でもできる活動を社内募集して出た案の中の一つです。キット（袋）を購入して古着やカバン等を入れて送ります。１口につき発展途上国の子供５人分のワクチン代を寄付できます。また国内の障がい者の方々や発展途上国での雇用促進につながります。
今のところ6袋集めて送りました。今後も社員で取り組める SDGs の活動をみんなで考えていきたいです。

出前授業に参加

オガワエコノス主催の三田小学校出前授業に参加しました。水の環境をテーマにした授業で地域を流れる三篠川の水質を調べました。実際に実験することで環境の事をよく理解し身近に考えることができ、子供たちにとって良い体験になったと感じました。

私募債発行を通して寄附

広島銀行、もみじ銀行での私募債発行を通して国連ユニタール協会、広島市立安佐市民病院に寄付をいたしました。
SDGs への取組みの一環として、またコロナ禍の中で尽力されている医療従事者の皆様に感謝の気持ちを伝えることができました。今後も地域社会へ貢献を考えて参ります。

国連ユニタール協会へ寄付

広島市立安佐市民病院へ寄付

会社概要と歴史

日本の歴史

1950年代	1960年代	1970年代	1980年代	1990年代	2000年代	2010年代	2020年代
高度経済成長	四大公害	オイルショック	バブル景気	バブル崩壊 阪神・淡路大震災	情報化社会 リーマンショック	東日本大震災	コロナ流行

トイレ・ゴミの歴史

- 和式トイレから洋式トイレへ
- ウォシュレット発売
- 節水トイレ発売
- 快適なパブリックトイレ
- 大量消費社会に伴うゴミの増加・公害問題
- 各種リサイクル法制定
- 循環型社会の構築
- SDGs の推進

オガワエコノスの歴史

1952 ● 小川衛生社設立
し尿収集・ごみ処理業務開始
1965 ● 小川興業株式会社として法人登記
浄化槽維持管理業務開始
1981 ● 廃棄物資源化工場の完成、業務開始
1983 ● 産業廃棄物中間処理業の許可取得
1992 ● 上下公共下水道水質管理センターの諸業務を受託
1993 ● 特別管理産業廃棄物処理業の許可取得
1994 ● 御調町中央浄化センターの諸業務を受託
洗浄循環式移動トイレのレンタル・販売業務開始
1995 ● 資本金 1,000 万円に増資
1997 ● 株式会社オガワエコノスに社名変更
1999 ● 大気汚染防止法適合焼却炉設置
2000 ● 本山工場において ISO14001 認証取得
2003 ● 鵜飼工場新設
RPF 固形化燃料製造設備の稼働開始
食品残渣堆肥化施設の稼働開始
2004 ● 東京事務所開設
2005 ● 岡山工場新設
RPF 固形化燃料製造設備の稼働開始
2006 ● 仙台工場新設
RPF 固形化燃料製造設備の稼働開始
2007 ● 日本ウエスト株式会社と業務提携
S&P 格付け「aaa」取得
2008 ● 一般貨物自動車運送事業許可取得
2009 ● カーボンオフセット事業開始
2011 ● 優良産廃処理業者認定取得
2012 ● P マーク取得
2014 ● OHSAS18001 認証取得
2015 ● RPF の JIS 認証取得
2016 ● 焼却施設「バイナリースカイ」稼働開始
2017 ● 有限会社ダイイチ企業とグループ会社
2018 ● 福山工場新設
収集運搬（積保）・廃プラ・古紙圧縮業務開始
岡山工場　一般廃棄物収集開始
2019 ● ISO45001 認証取得
2020 ● SDG s 行動宣言
エコノスマインドフルネスセンター設立
2021 ● アクアブルーの完成
● 紺綬褒章拝受
2022 ● 創業 70 周年
総合リサイクルプラント建設中

オガワエコノスの概要

社　　名／ 株式会社オガワエコノス
代表取締役／ 小川　勲
設　　立／ 1952 年 3 月 15 日
（法人登記）　1965 年 4 月 1 日
資 本 金／ 1,000 万円
従 業 員／ 256 名（2022 年 7 月 1 日）

〈営業種目〉
1. 家庭系、事業系廃棄物の収集運搬及び処理・再生に関する事業
2. 汚水処理施設及びごみ処理施設等の維持管理業務
3. 浄化槽の維持管理及び清掃に関する事業
4. 管洗浄及び下水、排水等各種ピットの清掃に関する事業
5. ビル等建築物の清掃及び管理業務
6. 汚水及びごみ処理設備機器のレンタル、販売及び施工業務
7. 固形燃料製造及び販売
8. 肥料・飼料の研究開発、製造及び販売
9. 一般貨物自動車運送事業
10. 労働者派遣事業
11. 農作業の代行、請負及び受託
12. 農産物、農畜産加工品の生産、貯蔵、運搬及び販売
13. 前各号の仲介及びコンサルタント業務
14. 前各号に附帯関連する一切の業務

〈売上高推移〉
2018年度／3,462百万円
2019年度／3,704百万円
2020年度／3,775百万円
2021年度／4,064百万円

〈S&P格付け〉
2018年度／aa
2019年度／aa
2020年度／a
2021年度／aa

〈取引銀行〉
みずほ銀行、三井住友銀行、三菱東京UFJ 銀行、商工中金、広島銀行
もみじ銀行、中国銀行、両備信用組合、ゆうちょ銀行

〈主要取引先〉
福山市、府中市、尾道市、三次市、庄原市、神石高原町、広島県立高校
公共機関、リョービ（株）、王子製紙（株）、日本製紙（株）、クリナップ（株）
他多数

〈加盟団体〉
府中商工会議所、日本RPF工業会、広島県環境整備事業協同組合、
広島県清掃事業協同組合、広島県資源循環協会、岡山県産業廃棄物協会、
宮城県産業廃棄物協会、東京産業廃棄物協会、日本経済団体連合会